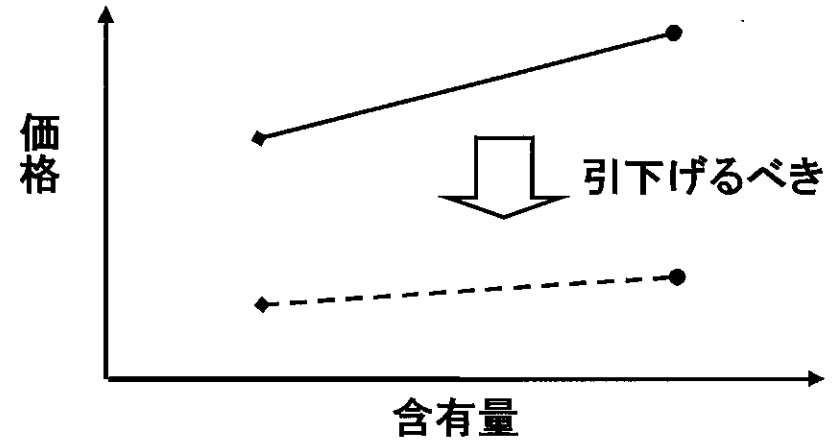
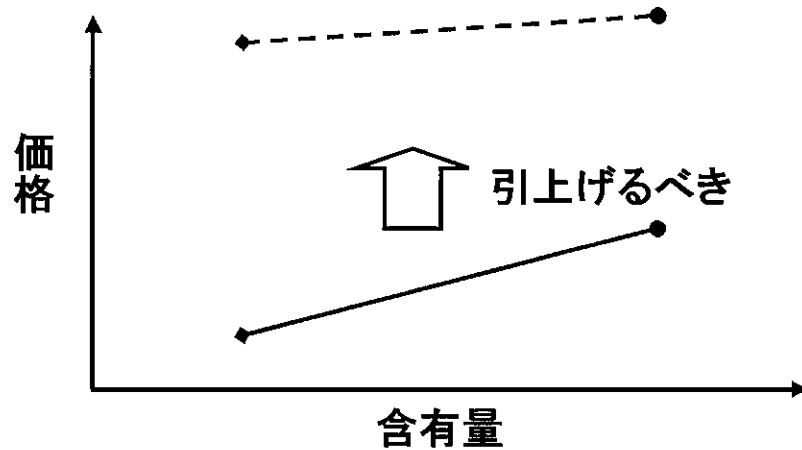
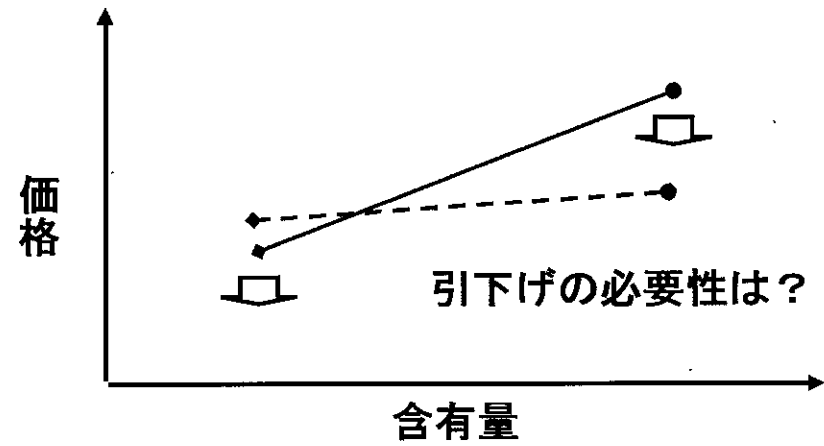
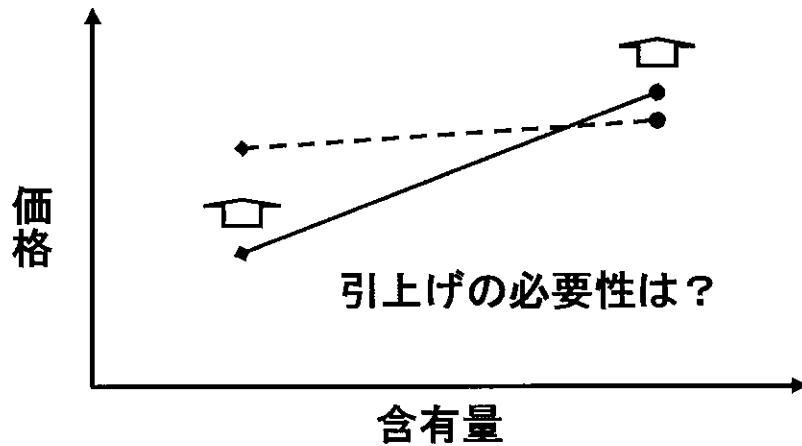


# 外国平均価格調整における適用対象に関する考え方

【明白な乖離が認められる場合】



【明白な乖離があるとは認めにくい場合】



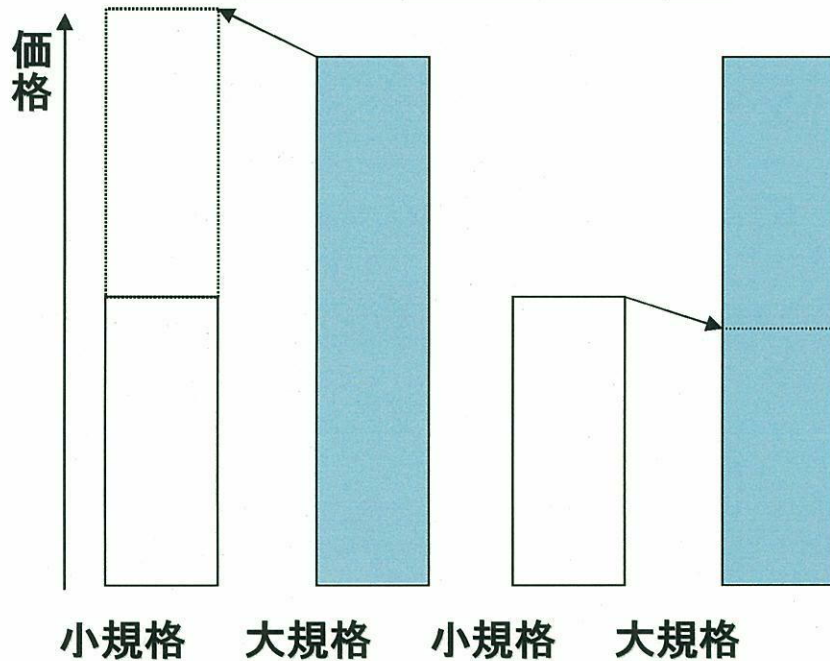
-----● 外国価格

-----● 算定値

# 規格間調整の意義

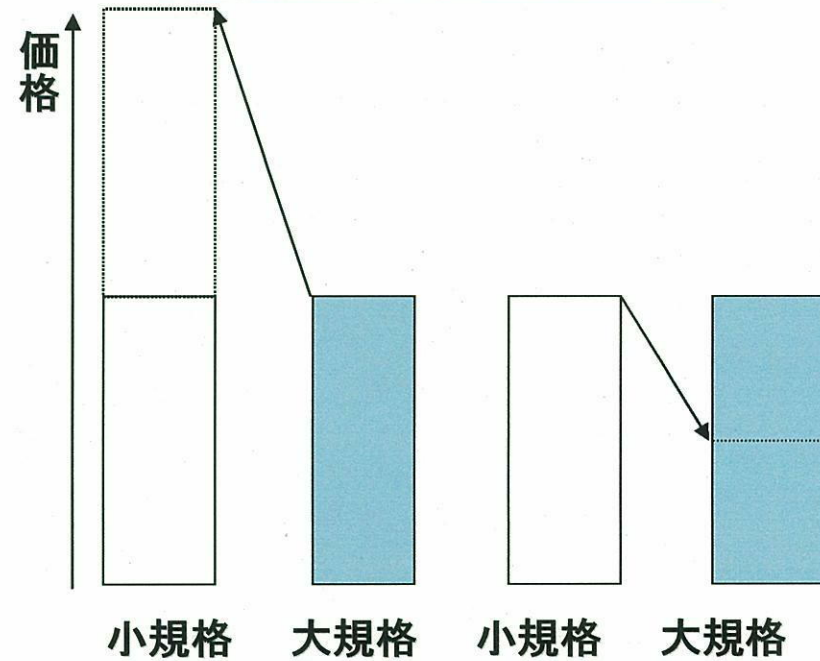
意義: 大小の規格により**1日薬価等に過大な格差を生じさせないこと**

規格間に価格差がある場合



小規格2錠と大規格1錠(小規格1錠と大規格1/2錠)で価格差が小さい

規格間に価格差がない場合



小規格2錠と大規格1錠(小規格1錠と大規格1/2錠)で価格差が大きい

医療機関等によっては備蓄のキャパシティから、収載された全規格を採用することが困難なため小規格または大規格のいずれかのみを採用し、用量調節の際は小規格2錠あるいは大規格1/2錠を処方するケースが存在する